

4月1日から地域おこし協力隊が1名着任します

花巻市では、都市地域の意欲ある人材を積極的に受け入れ「イーハトーブ地域おこしプロジェクトチーム」（地域おこし協力隊）として地域の課題解決に取り組んでいただくため、隊員の募集を行ってきました。令和4年度は4名が着任予定ですが、4月1日付でうち1名が新たに着任します。

4月1日に着任する「中村楓香（なかむら ふうか）」さんは、商工観光部観光課に着任し、市が募集した観光分野のテーマに関連して、「観光資源を活用した魅力ある観光コンテンツの創出」に取り組んでいただきます。

中村楓香さんのプロフィール

氏名	中村 楓香（なかむら ふうか）
着任年月日	令和4年4月1日
前住所	岩手県盛岡市
着任地域	花巻全域
活動テーマ	観光資源を活用した魅力ある観光コンテンツの創出
花巻での活動への意気込み	私は、岩手県宮古市に生まれ、その後は盛岡市で育ちました。趣味は旅行へ行くことで、これまでに、南から北までたくさん旅行をしてきました。もちろん花巻市の温泉施設にも何度も訪れています。旅行の中で市民の方の温かさや心が癒される自然の多さから花巻市が大好きになりました。そんな素敵な場所へ地域おこし協力隊として移住、活動ができること、とても嬉しく思います！ 「温泉」「ぶどう」「アウトドア」などの観光資源を活用し、花巻市を老若男女問わず観光客が押し寄せる観光都市にすることを目標に積極的に活動していきます！

▶辞令交付式 令和4年4月1日（金）15：00～ 市役所本庁舎応接室

《隊員募集について》

今回の隊員募集は、市が開設したオンラインサロン「花巻」AMセッションへ参加していただく中で、隊員募集を行ったものです。

このオンラインサロンは、市民と移住希望者等が参加し、花巻の魅力の再認識や地域との関わり方のイメージを持つことを目的とし、花巻の地域資源活用のアイデアを出し合うもので、令和3年度においては、「観光」「ぶどう農家候補」などの募集テーマを示した上で、令和3年9月から12月までに延べ7回（事前説明会含む）開催し、延べ107名の方にご参加をいただきました。

その中で、様々な発想に触れ、花巻への理解を深めるとともに、隊員に興味を持っていただき、自らの活動テーマを練り上げたうえで、応募していただくこととなりました。

《その他》

○花巻市では、令和4年3月までに20名の方が地域住民の方々と連携を図りながら活動に取り組んでおり、現在まで17名の隊員が任期を終了し、10名の方がそのまま市内に定住しております。

3月30日（水）現在の花巻市地域おこし協力隊は3名

（4月1日（金）に中村さんが着任し、同日時点では地域おこし協力隊は4名）

○地域おこし協力隊とは、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱し、隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民生活の支援等の「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る総務省の取り組みです。

※地域おこし協力隊制度の詳細は、総務省の地域おこし協力隊に関するサイトにてご確認ください。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyousei08_03000066.html

